

(参考様式1-3)短期入所, 特定施設, 施設系サービス, 定期巡回・随時対応型訪問介護看護, 夜間対応型訪問介護用
従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

(年 月分)

サービス種類()

事業所名()

[入所(利用)定員(見込)数等 人]

職 種	勤務 形態	名 前	第 1 週							第 2 週							第 3 週							第 4 週							4週 合計	週平均 の勤務 時間	常勤換 算後の 人 数
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
																															0	0	
																															0	0	
																															0	0	
																															0	0	
																															0	0	
																															0	0	
																															0	0	
																															0	0	
																															0	0	
																															0	0	
																															0	0	
																															0	0	
																															0	0	

早	~	夜	~				
日	~	明	~				
遅	~						

備考

- 1 この様式は短期入所生活介護, 短期入所療養介護, 特定施設入居者生活介護, 定期巡回・随時対応型訪問介護看護, 夜間対応型訪問介護, 地域密着型特定施設入居者生活介護, 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護, 介護老人福祉施設, 介護老人保健施設, 介護療養型医療施設用とする。
- 2 勤務時間表の欄において, 白色の欄は当該従業者の勤務形態(シフト), 黄色の欄は当該従業者の勤務時間を記入すること。
- 3 日付の下の欄には, 当該月の曜日を記入すること。
- 4 届出等を行う従業者について, 職種ごとに4週間分の勤務すべき時間数を記入すること。
- 5 職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめて記入すること。
勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務
- 6 常勤換算が必要な職種は, 次の計算式に基づき, 「常勤換算後の人数」を算出すること。
常勤換算後の人数 = $1.0 \times A$ の人数の合計 + $B \sim D$ の勤務延時間数 \div 常勤の勤務すべき時間数
- 7 常勤換算の算出にあたっては, 小数点以下第2位を切り捨てること。
- 8 各事業所・施設において使用している勤務割表等(変更の届出の場合は変更後の予定勤務割表)により, 職種, 勤務形態, 名前及び当該業務の勤務時間等, 当該参考様式の必要事項がすべて確認できる場合は, その書類をもって添付書類に代えることができる。